

教育研究評議会（第 76 回）議事要旨

- I. 日 時 2009 年（平成 21 年）11 月 24 日（火）15 時 00 分～16 時 40 分
- II. 場 所 本部管理棟 2 階中会議室
- III. 出席者 亀山学長、宮崎理事、金口理事、村上理事、富盛副学長、和田副学長、栗田副学長、村尾総合国際学研究院長、藤井外国語学部長、成田副研究院長、新井副研究院長、石井副学部長、相馬副学部長、栗原アジア・アフリカ言語文化研究所長、三尾アジア・アフリカ言語文化研究所附属情報資源利用研究センター長、田山留学生日本語教育センター長、小林留学生日本語教育センター副センター長、佐野総合情報コラボレーションセンター長、井上保健管理センター所長（合計 19 名）
- IV. 配付資料
1. 教育研究評議会(第 74 回)議事要旨(案)
 2. 教育研究評議会(第 75 回)議事要旨(案)
 3. 本学における 65 歳までの雇用確保と人件費改善
 4. 第 25 回経営協議会メモ（「65 歳までの雇用確保と人件費改善」について）
 5. 「本学における 65 歳までの雇用確保と人件費改善」に関するパブリック・コメントの実施について
 6. 第 1 期中期目標期間評価について
 7. 世界言語社会教育センター教員の勤務評価の申合せ（案）
 8. 教員の人事評価と昇給について（案）
 9. 平成 20 年度に係る業務の実績に関する評価結果について（通知）
 10. 2010（平成 22）年度計画（素案）の策定について（依頼）
 11. 大学等間国際学術交流協定の締結について（申請）
 12. 大学等間国際学術交流協定の更新について（申請）
 13. 大学等間国際学術交流協定の更新について（申請）
 14. 平成 22 年度科学研究費補助金の申請状況について
 15. リクルート「進学ブランド力調査 2009」について
- 机上配付

行政刷新会議関係資料

○ 教育研究評議会(第 74 回、75 回)議事要旨確認について

亀山学長から、教育研究評議会第 74 回、75 回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

なお、第 75 回については持ち回りで審議され、引き続き、北脇教授を多言語・多文化教育センター長に任命したことについて報告があった。

V. 議 事

<審議事項>

1. 本学における 65 歳までの雇用確保について

金口理事から、配付資料に基づき、高齢者雇用安定法の改正、平成 21 年度人事院勧告における国家公務員の定年延長の方針及び総人件費改革の対象となる教員の見直し等を踏まえ、本学において再雇用あるいは定年延長を実施した場合のシミュレーション等について説明があり、平成 21 年 12 月 20 日（日）の予算内示後の次回教育研究評議会において本学の方針を最終決定し、平成 22 年 1 月開催予定の経営協議会にて審議することについて、審議の上、これを承認した。

また、亀山学長から、配付資料に基づき、平成 21 年 11 月 16 日（月）に開催された第 25 回経営協議会での審議状況、平成 21 年 11 月 19 日（木）に開始したパブリックコメントについて報告があった。

2. 第一期中期目標期間評価について

栗田点検・評価室長から、配付資料に基づき、第一期中期目標期間評価の確定方法、確定に際し提出が必要な達成状況報告書、現況分析表の概要について説明があり、現況分析表の一部として提出が必要とされる平成 20～21 年度分の本学の研究業績の学内選定方法については、「研究業績の選定に関する申合せ」によることについて、審議の上、これを承認した。

3. 世界言語社会教育センター教員の勤務評価について

富盛副学長から、配付資料に基づき、平成 21 年 4 月に新たに設置した世界言語社会教育センターに所属する教員の評価基準は、当面の間、総合国際学研究院が定める評価基準に基づき実施することについて説明があり、審議の上、これを承認した。

4. その他

○教員の人事評価と昇給について

金口理事から、配付資料に基づき、本学教員の人事評価と昇給については、これまで国と異なる本学独自の方式をとってきたが、文部科学省からの指摘等を踏まえ、今後の本学における教員人事評価と昇給の在り方について、平成 22 年 1 月の昇給から変更後の対応とすることを目指し、教育研究評議会での議論を開始することについて説明があり、審議の上、これを承認した。

<報告事項>

1. 平成 20 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

栗田点検・評価室長から、配付資料に基づき、平成 21 年 11 月 6 日（金）に開催された国立大学法人評価委員会総会において確定した、平成 20 年度に係る業務の実績に関する評価結果につき、本学の評価結果及び他大学において注目すべき点として取り上げられている事項等について報告があった。

2. 平成 22 年度計画の策定について

宮崎理事から、配付資料に基づき、第二期中期目標・中期計画の初年度にあたる平成

22年度計画の策定について、平成21年12月18日（金）杢切として、各部局長へ作成を依頼していることについて報告があった。

3. 大学間学術交流協定の締結について

宮崎理事から、配付資料に基づき、ロシアのサンクト・ペテルブルク国立大学との国際学術交流協定を新規締結したこと、また、スペインのマドリード自治大学、カンボジアの王立プノンペン大学と国際学術交流協定を更新したことについて報告があった。

4. 平成22年度科学研究費補助金の申請状況について

和田副学長から、配付資料に基づき、平成22年度科学研究費補助金の申請状況について報告があった。

また、科学研究費補助金の申請手続きの問題点について、平成21年11月25日（水）に開催される総合国際学研究院教授会で注意喚起することについて報告があった。

5. その他

○大学のブランド力について

金口理事から、配付資料に基づき、リクルートが実施した進学ブランド力調査結果の概要について報告があった。

○行政刷新会議について

金口理事から、机上配付資料に基づき、行政刷新会議第3WGで仕分け対象とされている文部科学省実施事業及びこれまでの仕分け評決結果について報告があった。

また、平成21年11月25日（水）に国立大学法人運営費交付金に係る審議が行われる予定であることについて報告があった。

○新型インフルエンザについて

石田総務企画課長から、平成21年11月24日（火）現在までの学内感染者数は、教職員3名、非常勤講師2名、学生103名であることについて報告があった。

また、井上保健管理センター長から、本学の学生罹患率については、他大学と比較して平均的な水準であり、学内における感染コントロールは機能していると言えるが、外語祭開催後でもあるため、一層の注意をお願いしたい旨の報告があった。

○亀山学長から、次回の教育研究評議会については、平成21年12月22日（火）に本部管理棟2階中会議室において開催する予定としている旨、連絡があった。

以上